

# ナンチャッテおちやめ宇宙

中村 馨

## 《登場人物》

とかげ：足がぐちゃちゃっていること以外普通の女の子。  
母：とかげの母。気が狂ってしまった。

小山田：宇宙好き。逃走中。  
トモユキ：小山田の付き人。

ケン：北陸電力の社長。  
ノエ：ケンの妻。

阿部：農協連トップ。デモ活動のまとめ役。

福田：農協連。元養豚場経営者。

富田：富山県民。タクシー運転手。

ヒイラギ：テレビ局のプロデューサー。

タケシ：テレビ局下請けの新米AD。ヒイラギの下で働く。

天皇：偉い人。

其他もろもろのモブ役、多数

## 《舞台》

第一舞台と

階段上って第二舞台がある

第二舞台の下手側にちよつとした具象空間がある（主にノエケン夫妻のシーンなど室内として使う）

第一、第二舞台ともに上手下手にはけ口があり、中央に横に開くシャッター的な口もある。

字幕は第二舞台の壁に大きく映る

MO  
明転

【1場】

「幸せの青い鳥」抱えた母

並々ならぬ音

別の空間では和太鼓が鳴っている。

「幸せの青い鳥」を大切そうに抱きしめている。

母 うち、待ってたんやちゃあ〜！

下では、囚人二名が警官に連れられている。

母 あんたがあの子のために作った特大の「幸せの青い鳥」抱えてねえ。ずっとずっと、あんたが、ちゃんと帰ってくる言うからあ、待つとるんよお〜。

3

激しくなる和太鼓

それに合わせて、鳥みたいに鳴く母

母 ぴー！ぴー！ぴー！

幕、母の口から出たように

「ぴー！ぴー！ぴー！」

風の音

「福島地方刑務所」

警察官 ベルトと靴紐、取れ。

囚人1 はい。

囚人2 はい。

囚人1がなぜかズボンを脱ぐ。

パンツにピカチュウ。

警察官 なぜ脱いだ。なんだそれは。

囚人1 ピカチュウです。

警察官 なに。

警察官はズボンを脱ぐとジバニャンがいる。

警察官 勝負だ。

警察官が囚人1に気を取られているうちに、囚人2靴紐で首を絞める。

ロックな音楽

激しくなる和太鼓

囚人1 殺すなよ！殺しはするな！トモユキ！

とある食卓。母ととかげ。

ヒヨコっぽい鳥から、徐々にニワトリっぽい鳥になる母。

幕、ひっくり返すと「コケッコケッ！（怒）」の字

母 （ニワトリ）

とかげ お母ちゃん！お母ちゃん！怒っているってこと？

母 はっ！ごめんなさい。またおかしな夢見てたわ。うち。  
とかげ またけ。

母 あらー。けどまた何を見たか覚えてない。断片的にニワトリさんが登場してたことは、  
なんとなく覚えてとるんやけど。

とかげ それお母ちゃん自らやっつたよお。コケって。

母 あ、やだ、もうこんな時間。お父ちゃん帰ってきちゃう。お風呂沸かしとこ沸かしと  
こ。

とかげ お母ちゃん！

母 なにけ？

とかげ お父ちゃん、帰ってこんよ。

母 なに言っとながけよ。

とかげ お父ちゃん、20年間一度も帰ってきてないがやろ？忘れたん？

母 帰ってくるちゃよお。

とかげ だから…

母 待つたら、そりゃあ、帰ってくるやるお。あの人、富山大好きやし。

とかげ 帰ってこんの！

母 帰ってくる！帰ってくる！コケ！コケコケコケ！

とかげ 怒らんで！お母ちゃん！ニワトリならんで！

## 【2場】

舞台中央 ノエとケン

ケン、酔っているようだ。

ケン ただいま。(酔ったVer)

ノエ おかえりケンちゃん。今日も遅かったね。

ケン ああ。(酔ったVer)

ノエ またそんな飲んだの？

ケン ああ。(酔ってキレたVer)

ノエ お酒弱いのに。

ケン なあノエ。

ノエ なあにケンちゃん。

ケン いや、なんでもない。

ノエ そう。

ケン 風呂、入るわ。あれ、ここに置いてあったタオルは？  
ノエ あ、ごめん、だしっぱなしだったから、しまっちゃって。  
ケン (すりっぱ)

間

ノエ …ごめん。ごめんごめんこっちにあるから。  
ケン なんちゃってな。

ノエ ケンちゃん最近おかしいよ。大丈夫なの。

ケン 何がおかしいんだよ。おかしいのはお前だろ。(酔ったVer)

ノエ 違うよ。

ケン じゃあ勝手にタオルしまわなくてくれないかな！

ノエ なんでタオルしまっただけでおかしいって言われなきゃならないのよ！ケンちゃん  
でしょ。原発大好き。おかしいのはケンちゃん。

ケン 原発…？

ノエ はいはい腹たたないでくださいーい。お風呂入ってー。

ノエ、風呂場に連れてこうとする。

立ち止まるケン。

ケン …。ノエ、お前、こんなんで幸せか？

ノエ 幸せよ。

ケン この髪型みてそう言えるのか！

ノエ 幸せよ。

ケン どうして？

ノエ ケンちゃんと一緒にいられるから。

### 【3場】

雨の中。

とかげ、「お父さん探しています」の看板をぶら下げて、

黄色いレインコート。かわいい長靴。  
てくてく。

字幕

「富山は、雨が降らない日の方が少ない」

とかげ どうも。まいどはや。私、とかげと言います。生まれも育ちも富山一筋の私の左足はごらんのように生まれつきこんなに大きくて、よくいじめられたものでした。小学生の頃までは、その天性の無頓着さと愛想の良さで、むしろこのしつぽを笑いに変えていたもンでした。

小学生二人くらいイン

なんか日本国旗とか木の棒振り回している。

とかげ どうもどうも。どうもどうもどうも。

小学生1 とかげちゃん、なんかおもしろいことやってみられよ！

小学生2 やってやって！

とかげ うーん。シンゴジラ！！

小学生1 2 (死ぬほどゲラゲラ)

小学生1 やっぱとかげちゃんおもしろえ！

小学生2 ひきずりシンゴジラ！

小学生1 シンゴジラとか、マニアック(ふたりで)！

とかなんとか言いながらはける。

とかげ おもろー。

くすくす、思い出し笑いをしながら、とことこ歩き回るとかげ。  
ゆっくり、空間を埋める。

とかげ 今でもあの頃の自分は褒めてあげたいと思いやす。立派でしたとき。パチパチ。でも、思春期まっさだから、中学生ンころから、私は学校に行けなくなりました。武器にしていたお茶目さを、見失ってしまったんです。

さっきの小学生たち、成長して中学生になってイン  
日本国旗が、万国旗に、木の棒が鉄パイプに変わってる。

中学生1 とかげちゃん、最近学校来ないじゃんね。

とかげ しばらくみないうちにいろいろパワーアップつぶしとる。

中学生2 人間は進化していく生き物なんやちゃあ。

とかげ たしかに。

中学生1 とかげちゃん、おもしろいことやってみられよ！

とかげ ん。なんでだろ。あれ。ありやりや。

中学生2 なんだよ。つまんねー。

中学生二人はけようとする。

中学生1が国旗を落としてしまう。

それを拾ってあげるとかげ

とかげ あ！落としました！落としました〜！（旗、ぶんぶんしながら）

中学生1 そんな振らんでもいいやろ。なあ。あ、ありがとう。

とかげ、満面の笑み。

くすくす思い出し笑いしていると、母が出てくる。

母 とかげ、お願いだから学校行って！

とかげ ありやー。なんだか行きたくないの。

母 なに？学校でいじめられてるの？

とかげ 違うよ。

母 じゃあなんでよ！



とかげ　なんか行きたくないの！

母　そんなんじゃ、そんなんじゃ、お父ちゃんに顔向けできんちゃよ。できんちゃよできんちゃよ！

とかげ　はいはい、お母ちゃん、寝ようか！

母　：

とかげ　…またお父ちゃんかあ。

母、うしろでたたずむ

とかげ　お母ちゃんがなんだか変になっちゃったのは、私が中学の頃からでした。それからお母ちゃんとは何度も何度もぶつかり、そうして少しずつ大人になっていくにつれ、それまでこれっぽっちも意識したことがなかったことを考えるようになってしまいました。

字幕（じゃじゃーん、みたいなSE）

「じゃじゃーん。私には、お父さんがいない」

とかげ　文字でそのまんまじゃじゃーんて。おもろ。

とかげ　母がまだまともだった頃、口がしゅっぱくなるほど私に話してくれたんは、宇宙のお話でした。人は幸せになるために生まれてきたんじゃないがよお。

とかげ

母　ビッグバンで宇宙が生まれてから、原子レベルで決められた運命に従っているだけ。だから、人にはそもそも幸せになる機能なんて備わっていない。謙虚にいかなきや。宇宙に勝つために私たちができることは、たまたま隣で笑ってくれている人を精一杯に大切にすることだけだつて。優しくなるつてことだけだつて。

母　とかげ。お母ちゃん、お父さんに会いたいよ。（はける）

とかげ　宇宙なんて、あまりにも大きすぎることを理由に、お母さんは自分が幸せじゃないことをうやむやにしようとしてたけど、まあまあ、そんなことはよくて、私もお母さん

に言われたように優しい人になりたかった。優しくなって宇宙に勝ちたかった！だから、お母さんのために、優しい人になるために、私はお父さんを探しに行くことにした！

舞台中央が開く。

「天皇」と書かれた紙をひつつけた仮面をつけた男が出てくる。

天皇　ごきげんよう。

とかげ　あ、ごきげんよう。ニッポンで、一番愛されてる人。

天皇、仮面を取る

ADらしき人。天皇にはまるでみえない。

その人、去ろうとする。

とかげ　おーい！おーい！返事くらいしてくれてもいいやろ。お父さん知りませんか！  
タケシ　…やっべ！

タケシ、とかげを引っ張ってアウト

農協軍たちを先頭に、デモをする人達が出てくる

#### 【4場】

オープニングアクト

富山の原発移転反対をアクトにした感じ

「農協連」「原発集中移転反対！」「立山連峰守れ！」「富山の安全返せ！」「乳揉ませろ！」  
などの看板

阿部、「北陸電力」の看板をへし折る。

#### 【5場】

天皇会議。

「さかのぼること20年前にて」

「天皇会議」

家来 これより、第333回、天皇会議を開催す。

総理 ゴロ目なのはさておき、何はともあれ本日の議題は、「富山、愛とふれあいの原発集中移転きつときと計画」です。

天皇 (拍手)

「富山県、

愛とふれあいの

原発集中移転

きつときと計画」

極端にキラキラしたデコレーション

ケン キラキラさせてごまかしてるけど、とんでもない計画じゃないですか。

総理 そこ！私語は慎め！天皇会議だぞ！

ケン 天皇会議ってなんすか。

総理 おい。こいつ誰なんだよ。

家来 北陸電力の新しい若社長さんです。総理、せかせかしないでください。

総理 ああ、なるほど。ま、仲良くやろう。

ケン いかにも悪そうな顔だ。

家来 これより、天皇による、お気持ち！

天皇 おほん。元来、本国ニッポンは周囲を海洋に囲まれた島国であり、それゆえ、資源エネルギーの確保に大変困難を極めて参りました。そんななか、原子力発電というものは、そのただならぬリスクをかんがみても、なお、ニッポンの発展のために欠かせないものであります。

ヒイラギ、しつぽり照明エリア、隅っここのほうに出てくる。

ヒイラギ 当時駆け出しのテレビマンで、バラエティ配属志望だったのにも関わらず報道に飛ばされた俺は、報道の世界で結果を出してバラエティに引き抜かれることしか考えていなかったんだ。だからかなり無茶もしたねえ。やってることは、やさぐれた雑誌記者と同じだった。笑えるねえ。

字幕

「天皇会議」「お気持ち」「生前退位」

天皇 全国各地で原発反対の運動が激化しているなか、私の気持ちとしては、なんとか、国民との安パイとして、原子力発電を持続するための打開策を打ち立てたいと。思っている。

再び、字幕

「富山愛とふれあいの原発集中移転きつときと計画」

ヒイラギ 一昔前の陛下殿が生前退位を、“お気持ち”だけで成立させたことから政治の歯車が絶妙に狂いだした。天皇は不思議と誰も敵に回さない。いつの日も愛される。なぜか！それは何もしてなかったからだ！そこを上手に利用してまるで嘘みたいな政策を押し通す輩たちが現れたのさ。“お気持ち”を武器にな！

再び、天皇会議

総理 陛下どうでしょう。やはり、富山に原発を集める、とお気持ちを固めてみては。

ケン え？

総理 あれ。聞いてなかった？

ケン どういうことですか？富山について？

天皇 富山である理由はあるの？

家来 あります。このデータをご覧ください。

地震が富山にのみこない、あのガチな画像

みなさん おー！

総理 ごらんのように、富山県は、立山連峰という横並び標高約2000mほどの山脈にきれいにすっぽり囲まれています。実に美しい。どうやらそのことにより、地震による事故の恐れが極めて低いと考えられます。

ケン ちよつと待ってくれどういことだこれは！

総理 国民も陛下の言うことならきつと受け入れてくれる。

家来 そうですね！

ケン いやいや、そんな簡単なわけではないでしょう！

総理 私語は慎め！

ケン 富山は僕の故郷なんだ！何を勝手に決めようとしてるんだそんな冗談みたいなこと！

総理 お前の正論などもう聞いてる暇はないのだ。ニッポンは国力を取り戻さなければならぬ！

天皇 正論を侮るべからず。極論がまかり通った時代に何が残り残りましたか。

ケン だったらさ！

天皇 それでもなんだよ近藤さん。お願いだ。富山さんには迷惑かけるが、これが、周り回ってニッポンを救うんだよ。

ケン 何がお気持ちだ、そんな冗談みたいなこと！

天皇 冗談なんかじゃない。ホンモノの気持ちだ。

ケン ……そういうことか。あんたら、あんな事件起きたから、だから富山を選んだんだな！救いようないから！

天皇 それは関係ないよ。関係ない。

ケン 関係なくないだろ！（すりっぱ、天皇に）

家来 えー…。

総理 おい…びっくりしちやったよ。天皇だぞ…。

ケン すいません。

総理 すいませんで済まんぞこれは！

家来 陛下びっくりしすぎて、ちよつと笑っちゃってるじゃないですか。

天皇 近藤さん、怒らないでくれよ。怒らないでください。怒んなよな。

ケン ……事故のことは黙っとるからさ。これ以上、富山をいじめんでくれんけ…。

天皇 北陸電力の社長さん。お願いだ。ニッポンは今、大変なんだよ。

ケン （すりっぱ）

別空間に、ヒイラギ

ヒイラギ　まあ早い話、ニッポンは原発持続のための不満のはけ口に、原発事故が起きた富山を選んだってことさ。ゴミ箱同然の扱い。国のお偉いさん方が、天皇陛下の愛される性質を上手に利用した原発移転計画。これが20年前の話。この情報をいち早く入手し、上にあげた俺は当然大出世！今やバラエティ部のお偉いプロデューサーさ！